

# 令和2年度 シニアチャレンジ講座 春学期(4月～7月) 受講生募集要項

**ご挨拶** 本学は「大学によるリカレント教育」を埼玉県および埼玉県内各大学と共同実施中です。学生とともに学ぶ開放講座、受講生の間に学習の輪が広がっています。ふるってご応募ください。おいでをお待ちいたします。

日本工業大学 生涯学習センター

## 1 各大学共通事項（抜粋）

- \*応募資格・埼玉県内在住で昭和40年4月1日以前生まれ（55歳以上の方）の方。
- \*授業科目・担当教員・定員など
  - ・担当教員は、都合により変更になることがあります。
  - ・授業は原則として同じ曜日、同じ時間に実施されますが、一部変則的な扱いになることがあります。
  - ・今回の募集は、春学期（前期）科目です。
- \*個人情報について： 申込み時に記入いただく個人情報は、本講座以外の目的には使用いたしません。
- \*通学について： 原則として、公共交通機関により、通学してください。
- \*総合的な問合せ先（申込先ではありません）  
埼玉県福祉部高齢者福祉課政策・地域ケア担当 電話 048-830-3263 FAX 048-831-1901

## 2 講座名・キャンパス

### (1) 講座名

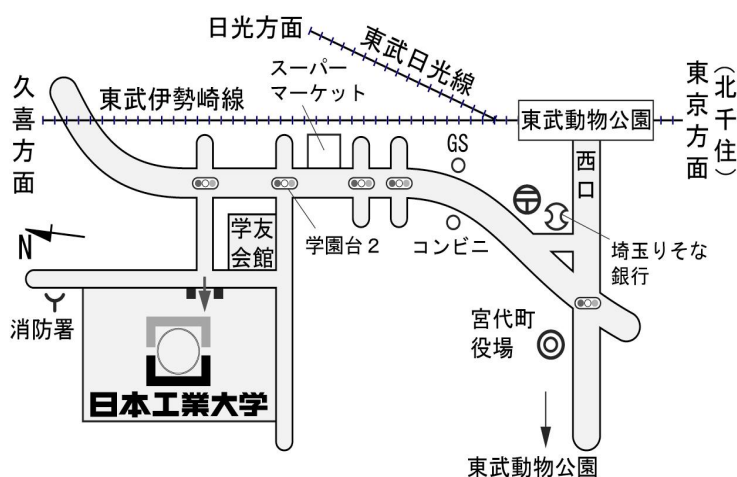
科目名	実施時期	曜日	時限	授業時間	公開定員
人間工学	春学期 (令和2年4月～令和2年7月)	金	3	13:20～15:00	10名
機械加工		水	3	13:20～15:00	10名
機械技術史		火	4	15:10～16:50	10名
電機エネルギー変換		月	5	17:00～18:40	10名
日本建築史		水	1	9:00～10:40	10名

\*この実施予定は2月25日現在のものです。変更になる場合もありますので、ご了承ください。

### (2) キャンパス

東武スカイツリーライン（東武伊勢崎線）、東京メトロ日比谷線・半蔵門線「東武動物公園」駅西口より、徒歩14分、スクールバス5分。東武動物公園は北千住から区間快速で26分、新越谷から急行で19分。

JR宇都宮線（東北本線）・湘南新宿ライン「新白岡」駅東口より、スクールバス12分。新白岡は新宿から43分・大宮から18分。



### 3 各科目の概要及び担当教員

科目名 (担当)	授業科目の概要
<p>人間工学 (細田 彰一教授)</p>	<p>我々が作る道具にとって、人間は必要不可欠かつ仕様変更のできない「部品」である。その意味でデザイン行為は、人間を中心としたシステム設計として考える必要がある。本科目は、人間工学の基礎である、人間の各種機能性能を中心に学ぶものである。</p> <p>達成目標</p> <p>人間の機能を工学的な視点から把握し、人間中心のシステムを構築するのに必要な知識を身につける。</p>
<p>機械加工 (神 雅彦教授)</p>	<p>機械加工（切削加工）法は、機械の基本的な製作法の1つで、石器時代から存在する。長い歴史はあるが、さまざまな加工法が発達している現在もなお、携帯カメラのレンズの金型など最高精度を得ることができる加工法でもある。また、歴史が長い分だけ、学問的にも体系化されている。この授業では、金属切削の基本的なメカニズムから、現在のさまざまな加工方法、最新の工作機械および工具に関して学ぶ。授業は座学であり、板書、ビデオ映像、実物の参照などにより進められる。</p>
<p>機械技術史 (丹治 明講師)</p>	<p>歴史とは「創造と変化」の集大成である。歴史を学ぶことで「専門科目の学習意欲の向上」と「創造性の増強」が期待され、技術者・社会人としての生き方を知ることができる。そこで、本科目では、歴史的背景を礎とし技術創造立国を目指している我国のエンジニアとして必要とされる「創造力」を身につけることを目的とする。講義は、テキストや図・写真資料を PowerPoint を用いて提示し、また、本学の工業技術博物館の実物資料等の見学を通して、機械工学・機械技術等の歴史を講述する。</p>
<p>電機エネルギー変換 (上野 貴博教授)</p>	<p>21 世紀時代に益々重要になっている電気エネルギー発生からそのエネルギーの利用までの巨大システムのなか、必要不可欠となっている各種電気機器の役割、構造、特性などについて学ぶ。発電機、変圧器、電動機等の電気機器の位置づけを理解し、動作原理を身につける。</p>
<p>日本建築史 (安野 彰教授)</p>	<p>日本建築の歴史を、政治体制や海外交流などの社会的背景、意匠と設計技術、工具と施工技術などを踏まえて体系的に理解することを通して、継承すべきものやあるべき空間や環境、日本文化の特質や今後の建築に何が求められているかについて本質的な視点で考察できるようになることを目指す。</p> <p>先人の真摯な営みや優れた技術に触れることで、豊かな社会を創造するための糧になれば幸いである。</p>

#### 4 受講料・テキスト

- (1) 受講料 1科目につき 10,000円
- (2) その他 教科書等の教材は自己負担によりご用意いただきます。(書名、購入方法等は別途ご案内)

#### 5 受講の申込み

- (1) 申込期限 令和2年3月6日(金) (消印有効)
- (2) 申込先  
〒345-8501 埼玉県南埼玉郡宮代町学園台4-1 日本工業大学 生涯学習センター  
電話: 0480-34-4111 (内線2273)  
FAX: 0480-33-7517  
E-mail: [shougai@nit.ac.jp](mailto:shougai@nit.ac.jp)
- (3) 申込方法  
以下の事項を記入、E-mail、往復はがき(返信用には住所氏名明記)、またはFAXで申込んでください。  
① 住所            ② 氏名            ③ 年齢、性別  
④ 電話番号        ⑤ 受講希望科目(複数科目可能)
- (4) 受講手続  
申込受付後にお届けする通知書を受領後、受講料の振込み等の受講手続を行ってください。